

3. 暖機運転及び運転中の点検事項

防音構造のエンジン発電機・溶接機・コンプレッサ等はドアを閉じて運転する設計となっていますので、ドアを開けて運転しないでください。冷却風の流れが設計と変わりトラブルの原因となります。

また、暖機運転及び運転中には次の点検を行い、機械の監視を行ってください。

- 漏油、漏水、異音、異常な振動および発熱がないこと。
- 機械の操作盤面の取付計器等により運転状態が正常であること。(潤滑油圧力、冷却水温度、バッテリー充電状態、エンジン回転速度、出力電圧、負荷電流、エアー又は高圧水の吐出圧力など)
- エンジン排気色の点検
- 燃料量の点検